

# 島添だより

〒901-1208

沖縄県南城市大里字平良 2300 番地

T E L 098-946-3331

F A X 098-946-3332

E-mail [shimazoenooka@star.ocn.ne.jp](mailto:shimazoenooka@star.ocn.ne.jp)

H P <http://shimazoenooka.com>



## もちつきで年始め。

新春の晴天の下、「第三十三回南城市大里新春もちつき大会・第十八回島添の丘バザー」が今年も開催されました。お揃いのハッピを着た来賓の方々による「つき始め式」が行われると、参加者からも「ヨイショ、ヨイショ」と威勢のよい掛け声があふれ、新年にふさわしいもちつき大会が始まりました。参加者の皆さんも交替で餅をつき、あんこ、きな粉、みたらし等の餅がふるまわれ、子どもも大人も笑顔があふれていました。

バザーでは、沖縄そばやカレーライス、春巻きや焼売などの中華料理が完売。また、雑貨コーナーでもたくさんのお品々が販売されて賑わっていました。特設の舞台では、エイサー、空手演武、ピエロショー、また飛び入りの恋ダンスもあって、司会者の軽妙なトークと共に大変盛り上がりました。

そして、地域の方とのふれあいとして、今年も民生委員の皆さんと施設の子ども達が一緒に地元の人暮らしの高齢者の方への手作りぜんざいを届けました。また、子ども達の生活の様子を知ってもらおう施設見学も行い、たくさんの方に参加して頂きました。昨年を上回る多くの方に来場して頂き、今年も本当に盛大で楽しいもちつき大会を開催できました。

今後も、児童福祉への理解や関心を深める機会となるよう、地域の一員として皆様と施設を繋ぐ「もちつき大会」を続けていきたいと思っております。

ご協力、ご支援、本当にありがとうございました。

# 理事長あいさつ

社会福祉法人 豊友会理事長  
神里 博武



社会福祉法人・豊友会の理事長をしております、神里博武と申します。

本法人が経営する児童養護施設・島添の丘は地域住民、ボランティア、関係者に支えられ、去る6月1日に創立33年を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

島添の丘は、これまで三〇〇人余の子どもたちを社会に送り出し、その多くが自立し納税者として社会に貢献しております。子どもへの貧困が大きな社会問題になっている今日、豊友会は貧困の連鎖を断ち切る努力を続けてまいりました。また、島添の丘は地域に根ざし、



地域に開かれた、地域と共に歩む施設として、地域からも受け入れられており、法人立施設にとどまらず、「地域立」施設としての役割も果たしてまいりました。

今回、社会福祉法の一部改正に伴って、社会福祉法人の経営の透明化、社会貢献活動の強化・充実などの法人改革に取り組んでおります。法人を取り巻く地域・施設の課題は山積していますが、役員が一丸となってこれらの課題に取り組んでまいり所存でございます。今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

## ご紹介

### 理事・監事



饒平名 宏 理事



阿嘉 広雄 理事



仲原 りつ子 理事



神里 博武 理事長



友利 健太 監事



森山 順子 監事



玉城 孝 理事



宮城 秋夫 理事

## ご紹介

### 評議員



玉城 恒夫



親川 操



花城 安夫



島袋 哲也



上地 寿賀子



津波古 孝弥



新垣 節



金城 サエ子



# 翁長県知事、 島添の丘に 来園。

平成 28 年 4 月 27 日に沖縄の貧困解消に向け、子どもの支援活動を行っている施設の現状を把握するために、翁長県知事が島添の丘に来園してくださいました。施設内を見学され、子ども達の自立・自律に向けて、原則 18 歳で退所しなければならぬ昨今の課題や、企業など地域社会からの支援を受けていることについて「社会が力をつくし子どもを守り、県民全体で支えられる方法を相談していきたい」等のお言葉がありました。

また未就学の子ども達へマジックを披露してくださり、子ども達も大喜びで交流を楽しむことができました。



## ご紹介

# 新任職員

- ①名前
- ②ニックネーム
- ③職種
- ④趣味
- ⑤一言



- ①眞志喜葵 ②あーおー
- ③児童指導員 ④海外旅行
- ⑤ニコニコ素敵な日々を過ごしていきたいです。



- ①村田光 ②ひかる先生
- ③児童指導員
- ④畑、音楽、バスケ、お菓子 etc
- ⑤平良区の行事に参加したいと思っています。畑も皆で開拓&収穫しましょう！



- ①清山千夏 ②ちーすけ
- ③児童指導員 ④寝ること
- ⑤子ども達のために自分ができることを頑張り、子ども達と一緒に成長していきたいです。



- ①仲村渠美寿々 ②みーすー
- ③児童指導員
- ④身体を動かすこと
- ⑤平良区の行事やスポーツ活動等に貢献できるように頑張ります。



- ①比嘉康裕 ②やーすー
- ③保育士 ④スポーツ全般
- ⑤1日でも早くみなさんの力になれるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。



- ①大原祐子 ②祐子姉さん
- ③児童指導員 ④旅行
- ⑤地域行事の際は是非お声をかけて下さい。よろしくお願ひします。



# 感動！涙！平成 28 年度 壮行会

3月24日に南城市大里農村環境改善センターにおいて、平成28年度壮行会が行われました。今年の卒園生は6名となり、進学や就職などさまざまな道に進路を決定しました。当日は多くの関係者の皆様にお越しいただき、卒園生たちは緊張しながらも施設生活や仲間との思い出、学校での思い出を話してくれました。涙しながら話す子もおり、いろいろな経験をとおりて今があるということを実感しているように思いました。また、卒園生は関係者から激励のお言葉やプレゼントを頂き、たくさんの人に支えられて生活してきたことを強く感じる事ができたと思います。在園児童も卒園生の姿を見て、将来について考えるよいきっかけになったと思います。

## ■五年間の思い出



M・M

私が島添の丘に入園したのは二歳の時です。あまり記憶は無いですが、ぬいぐるみのプーさんを抱っこしてお父さんと来ていたと先生が言っていました。毎朝、ダラダラと朝食を

食べる私に、先生が注意すると大泣きで暴れていた記憶が今でもあります。

中学に入學するとホーム職員が夕貴先生に代わりました。夕貴先生と宮里先生が、反抗期まった中の私を中学卒業まで温かく見守ってくれました。

高校生になるとホーム職員が莉沙先生に代わりました。莉沙先生にはこの三年間たくさん迷惑を掛けたし反抗したり、大変な思いをさせてしまいました。どんな時も味方でいてくれました。進路の相談も毎回、

真剣に向き合ってくれて嬉しかったです。また、美希先生と恵梨香先生にもたくさん話を聞いてもらいました。

この十五年間の島添の丘での生活はあっという間でした。四月からは一人暮らしをしながら、沖縄女子短期大学の児童教育学科で勉学に励みます。園長先生や新垣課長、美佐子先生、ホーム職員をはじめ園の先生方にはたくさん迷惑を掛けましたが、少しでも恩返しが出来よう、短大でしっかりと学び、立派な保育士になれるよう頑張ります。十五年間、本当にありがとうございました。

## ■たくさん幸せをありがとう



K・K

私は五年生の頃島添の丘に入園しました。その頃は、とても反抗的によくホーム職員とぶつかったのを覚えています。そんな私の一番の思い出は二〇二〇ホームで過ごした六年間です。最近二〇二〇ホームで一緒だった子からお手紙をもらいました。その手紙には、「食堂でみんなが集まっておしゃべりをするのが楽しかった。」と書かれていました。あの頃は床の間でみんなと一緒にトランプをしてホーム職員に怒られるぐらい

大爆笑をしていました。食堂で集まってくだらない話をしたり、面白い事をしてたくさん笑ったりするのが当たり前だと思っていました。その子からの手紙を読んでその大きさに気付きました。今思えば本当に毎日が笑顔の絶えないホームだったと思います。しかし、高校二年の後半にこんなに良くしてくれたホーム職員とたくさんぶつかり、ちょうどその頃にホーム移動が決まりとても後悔しました。チャイルドホームでは一人の時間をやる事ができ、進路について考えたり、職員に相談することが出来ました。夏の球技大会では六連覇することができ、団結する大切さも学びました。振り返ってみると約七年間たくさんの方に支えてもらいました。島添の丘を退園したら学業や家事の両立を頑張る、美容関係の専門学校で技術を身につけ、島添の丘の子どもたちに恩返しをしていきたいと思っています。

## ■島添の丘で生活してきた



S・M

私が島添の丘に入園したのは小学校一年生の頃でした。それから十二年間、島添の丘で生活してきました。私は小学五年生の頃、友人に誘われ大里シャークスに入りました。大里シャークスはとても練習がきつ

く、周りとの力の差があり、ついていけるのが心配でした。しかし、周りの職員の支えがあり、二年間きびしい練習に耐える事が出来ました。私は小学校五年生から中学校三年生までの五年間野球を続けました。ですが、一人では続けることが出来なかったと思います。野球部に入部した事で、野球以外のことも多く学ぶことが出来ました。

私が島添の丘で思い出に残っている事は夏の球技大会です。私は、小学校五年生から試合に出ていましたが、中々優勝できずにいました。ですが、高校一年生の頃に一度だけ優勝する事が出来ました。野球部に入部した時から、内藤先生や和弥先生には指導など色々な面でサポートしてもらい、お世話になりました。

私は四月から東京にある、株式会社イチグミという会社で働きます。建築、土木を主にする仕事内容できびしい事や、きつい事のほうが多いと思います。今まで経験した事を活かし、夢実現の為頑張って生きています。

### ■島添の丘での四年間



M・N

私が島添の丘に入園したのは、中

学三年の頃でした。この四年間、嫌な事やつらい事がたくさんありましたが、島添の丘から早く出て、家に帰りたいと何度も思いました。しかし、中学校や高校にちゃんと通えたのは島添の丘のおかげだと思っています。

島添の丘にいたからこそ、経験できた事もたくさんありました。夏の球技大会で沖縄県代表として九州大会に出場した事も良い思い出になりました。

施設生活で学んだ事もあります。『人から何かを貰う事やおごってもらう事が当たり前じゃない』と知る事ができました。家で生活していたら、きっとそんな事も気付かなかったと思います。

四月から、与那原日の出園という介護施設でお世話になります。就職が決まったのも色々な先生がきちんと支えてくれたり動いてくれたからこそだと、とても感じています。また、介護を学ぶ為に『介護職員初任者研修』も受講しています。

私は、島添の丘本園を出たら自立援助ホームに行きます。きちんと働きながら自動車免許を取得する予定です。また、貯金もし、自立できるよう頑張ります。

四年間、本当にありがとうございました。



### ■これまでを振り返って



S・K

私は、平成二十年七月一日小学校四年生の時に島添の丘に来ました。当時は何も分からず島添に来ました。が妹のAとRが一緒だったので少しだけ心強かったです。不安もいっぱいでしたがお姉ちゃんやお兄ちゃんが優しくしてくれたのを今でも覚えています。

入園当初、二〇一ホームは千賀子先生と和彦先生が職員でした。私は千賀子先生に毎日のように叱られていた事を今でも覚えていています。来たばかりで生活の仕方を身に付けられる様に繰り返し教えてくれました。今思えば、この厳しさがあったから出来る様になったと今では感謝しています。

中学校に入学してからはバトミントン部に入部しました。三年間で体力を付け仲間の大切さを知る事が出来ました。

三年前、私は受験生でなつき先生と一緒に進路を決めました。私はギリギリまで進路に迷っていました。が、この高校に行ったら自分が就きたい仕事を探せるよと言われ、決めました。勉強は苦手意識があり、勉

強をやらぬ時もありました。試験まであとわずかになった時受かるかとても心配だったけど無事に合格できホッとしました。

沖縄高等特別支援学校に入っても不安は沢山あって校則の厳しさに学校を辞めたいと思いましたが、高校二年の時は、進路の話が聞かされてもまだ自分がしたい仕事は決まっていなかったけど、実習を通じてサンエー西原シティーに就職したいと思いました。実際にサンエーで実習させてもらい、自分で考えて行動出来る様になり自分でも成長を感じる事が出来ました。無事サンエー西原シティーの百均コーナーに内定を頂く事が出来ました。

私は、島添の丘に八年八月月過ぎして多くの人に囲まれ支えられた事、沢山の事を学ぶことが出来ました。私はこれから社会に出ていくので島添での生活で学んだ当たり前の事をこれからも頑張っていきたいです。そしてサンエーを辞めずに続けて行きたいです。

AとRは将来に向かって頑張ってください。私はずっと応援しています。

最後になりますが、島添の丘での生活で先生達に迷惑をかけた事も叱られた事も沢山ありました。規則正しい生活が出来るのも、サンエーに就職できた事も学校の先生やホームの先生達のおかげだと思っています。今までありがとうございました。

作文

第31回沖縄県少年の主張島尻地区大会 優良賞

# 一票を大きな一票に

A・F

今年、日本も選挙権年齢が十八歳以上になり、十八歳以上二十歳未満の票は、約二四〇万票もあると聞きました。

そもそもなぜ、選挙権が一八歳以上になったのかというと、海外では一八歳からの選挙がほとんどだということ、また、若者にも政治に関わって欲しいという考えで、選挙権年齢が一八歳以上になったとニュースや新聞で知りました。

私は、選挙年齢が一八歳以上に引き下げられることに賛成です。一八歳という歳は高校を卒業し、自分で将来のことを本格的に考えることができる歳だと思います。いえ、考えなくてはいけない歳だと思うのです。

しかし、今の日本の投票率は三割ぐらいだそうだとすると、七割近くの人たちは投票していないということになります。この事実を知って私はとてもびっくりしました。今の二十代の若い世代があまり政治に積極的でないことで、若い世代の意見が政治に反映されないのではないかと考えたからです。若い世代の考えを政治に取り入れてもらうためには選挙に行くことが大切です。なぜなら、立候補者は、投票に来ない若い人たちのための政策を訴えるより、投票に来る年配の人たちを優遇する政策を宣伝した方が票が集まるからです。

では、若い世代が選挙に関心を持つためにはどうしたら良いでしょうか。例えば、中学高校で、政治のことを学習する機会を増やしていく。あるいは、若い世代より投票率の高い年配の方々と選挙について話す機会を持つのでしょうか。そこで私たちは、年配の方々と立候補者の政策や各政党の考え方を聞き、どうやってた

くさんの候補者の中から一人に絞るのかなどを聞けたらずいぶん参考になると思うのです。

実際に選挙について考え、学習する機会があったとしても「選挙に行かない」という人もいるかもしれません。「自分が投票しても、世の中は変わらない」とか、「行くのが面倒くさい」といったことを考えているかもしれません。確かに、仕事をしながら選挙に行くのは大変だと思います。また、休みの日に選挙に行くことも大変だと思います。ですが、毎日あることではありません。自分一人が選挙にいくても変わらないという考えは、すごく残念です。百人の人が選挙に行かなければ一票も入りません。しかし、百人の人が選挙に行けば百の票がはいります。そしてそれが千人になれば千票入り、一万人になれば一万票も入ります。

私は、選挙に絶対に行こうと思います。それは、日本の将来や今から生まれてくるたくさんの大切な命は、今の私たち若い世代に託されていると思うからです。選挙権年齢が十八歳以上となって、多くの若い世代の人たちが今の私と同じように自分の一票を大切だと自覚してほしいです。そして、周りに流されてただ入れる一票ではなく、自分で選ぶ責任ある一票にして欲しいです。

今回の選挙権年齢引き下げで約二四〇万票も増えるのです。私はこの一票で、若い世代の意見が政策に入り、社会を変えることができると思っています。一人の一票は小さいかもしれませんが、この一票が集まれば大きな票になるのです。だから、今は政治や選挙に興味がない人も、「一票入れても、何も変わらない」ではなく、「この一票が何かを変えるかもしれない、もっと社会が良くなるかもしれない」と考えてみましょう。みんなの一票を大きな一票にしましょう。



平成 28 年 11 月 12 (土) 『ボランティアさんいつもありがとう』

日頃お世話になっているボランティアさんへ感謝を伝える事と、児童・職員・ボランティアさんの相互交流の機会を目的に「平成 28 年度島添の丘ボランティア交流会」を開催しました。

今回の交流会では琉球遊書の講師である下地潤栄さんを招いて、子ども達とボランティアさんが一緒に筆文字にて好きな言葉や、感謝の言葉をしました。

島添の丘では、子ども達の学習支援や関わりボランティアを募集しております。是非、お問い合わせください。お待ちしております。

12 月子ども達が楽しみにしている航空連合さんとのクリスマス交流会が行われました。今年は「ドッジビー」で、チーム対抗戦を行ないました。各チームに航空連合の方々も入り、一緒に声をかけ合いながら和気あいあいと楽しむ事ができました。毎年恒例の交流会となっており、毎回、子ども全員にクリスマスプレゼントを用意してくれており、子ども達の嬉しそうな表情が印象的で継続的な交流に感謝しています。



平成 28 年 12 月 17 (土) 航空連合さんとのクリスマス交流会



平成 29 年 3 月 23 日 (木) 日本中国料理協会 中華料理プレゼント

日本中国料理協会沖縄地区本部の方々より中華料理の夕食プレゼントがありました。子ども達からは「ホテルで食事しているみたい」と何度も何度も「ホテルへプレゼントは、島添の丘を卒業し料理学校に進み、ホテルに就職したお兄ちゃんが後輩のために美味しいスープを作ってくれたこと。社会で頑張っているお兄ちゃんの姿をみて、『自分の将来』についてイメージを持てた子ども達も多かったです。とても素敵な時間でした。

作文  
那覇保護観察所長賞 優秀賞  
幸せへと続くボランティア A.I.T

最近、テレビやニュース、新聞などで「非行」「犯罪」「自殺」という言葉をよく見かける。なぜ、このような道をたどってしまう人が増えてきているのだろうかと考えた。

私はこのような道をたどってしまう人には共通点があると思う。それは、なんらかの原因で心のどこかに傷がつき、相談しなくても聞いてくれる相談相手が居ない。そのような事で自分の存在を主張したいが故にこの様な事になってしまう。もう一つの原因は、幼少期の頃から愛情を注がれずにありのままの自分を出せず我慢し続け、自分を探す為に「非行」「犯罪」「自殺」という方向に向かってしまう。

私は、人間は皆弱い人間だと思う。自分もそう。私は今、家庭の事情で児童養護施設にお世話になっている。私は家に居た頃、夜遅くまで遊んでいた。それは今考えてみると自分を見てほしかったからだと思う。私の家庭は父と母が離婚して、父が私の為を思って働いてくれて居る事は分かっていた。でも家に帰っても誰も遅く帰って怒られる事で父がどう思っているのか確かめていたのだ。私は、今まで非行や犯罪、自殺という大きな罪を犯してしまう人は弱いからだと思う。でも考えてみるとそうではなかった。

罪を犯してしまうその前もその後も手を差し伸べてくれる。注意してくれるそんな本当のやさしさをもっている人が居なかったからだと思う。

でも、それじゃ優しくないのでは。注意しない。すぐに許してくれる。それが優しい人。なんて事を言う人は山ほど居ると思う。もちろん、許してくれるのは心が広い。だから優しいとも言えるだろう。

しかし、それは怒られたくないから、自然に考えてしまう理想のやさしさではないだろうか。本当のやさしさとは、相手のことを思いやり、声をかけてくれる、注意してくれるような人ではないだろうか。そのような人が一人でも増えれば犯罪などを起こしてしまう人は少しずつ

も減っていくと思う。例えば罪を犯してしまいう人が100人いるとして、優しい心の持ち主が50人居るとしよう。すると、罪を犯してしまう人が100人から50人に減る。少しずつでも優しい心の持ち主が増えていくと50人から30人、30人から10と減っていく。沖縄県、日本、世界と優しい心の持ち主が増えていくと、現在たくさんの方が苦しんでいるいじめ、もっと大きく言うとう国と国同士の戦争。そんな物の存在はなくなるだろう。

そして、世界中、争いもなく安全で安心して生活ができる社会。誰もが幸せと口をそろえて言える社会になると私は思っている。

しかし、私とは逆に「そんな社会、実現する訳がない」「世界中皆が幸せなんてある訳ない」と思っている人は居るだろう。そう思っている人に私は言いたい事がある。

できないとか無理とか言ってるが、そんな人達がいるから平和な社会にならないのはいか。そんな心を取り払って、みんなで努力していけば平和な社会になっていくと思う。

平和な社会にする為の一番の解決策は、ボランティアだと思う。なぜならボランティアは、相手の事を思っている事で相手を嬉しくさせ、自然と感謝の言葉が出てくる。

最初は、面倒くさいと思っけていてもボランティアをしていくと相手の笑顔を見れば心が暖かくなって本当の優しさを手に入れる事が出来ると思うし、自分にとって何かプラス点になっていくと私は思う。

私自身もボランティアが好きで色々なボランティア活動に参加している。

私は一度、障害者施設でレク大会のボランティアをした事がある。最初は、怖くて固まっていた私。でも、施設の利用者の方々がありがたそうと感謝の気持ちを伝えてくれて、その一瞬で気持ちが楽になったし、笑顔を見るとやっけて良かったという気持ちになった。

ボランティアには沢山の種類があると思う。悩んでいる人、助けを求めている人を見かけたら声をかけてあげるだけでもボランティアになると思う。

これからの社会、ボランティアが増え、明るく平和な社会になる事を私は願っている。

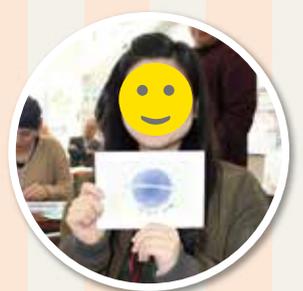


平成29年3月26日(日) いーじま農園収穫祭

「第2回いーじま農園収穫祭」。今回は参加児童が少なく、寂しい状況もありましたが、新しく入所し初めての参加の児童が楽しそうにしており「これから毎回参加したい」などの声があがっていました。毎回、島田さん(伊江村社協)や浦崎さん(昭太寺副住職)にはお世話になっており、今回の昼食はちゃんこ鍋を用意してくれ、お腹いっぱい頂き、大満足となりました。昼食のあとには、伊江島城山・湧出・ニヤティヤ洞などを回り、観光も楽しんで、充実した一日を過ごす事が出来ました。

平成 28 年 12 月～平成 29 年 3 月 エンジェルサポート・2016 自立支援プログラム

計4回のプログラムを通して各分野の専門家から講話をしていただき、退園後の生活についての知識を学びました。昨年度から島添の丘、石嶺児童園、美さと児童園の3施設合同で実施しており、各施設の高校3年生でのプログラムでは、毎回、和気あいあいとした雰囲気の中取り組みができ、退園に向けての心準備を行ないました。最終日にはフィリップモリスジャパン株式会社様からいただいたスーツを着て凛々しくなった姿で修了式を行い、みんなの門出をお祝いしました。



平成 28 年度 社会福祉法人 豊友会 決算報告

(単位：円)

■資金収支計算書

Table with 2 columns: 勘定科目, 決算. Rows include 事業活動収入, 事業活動支出, 事業活動資金収支差額, etc.

■事業活動計算書

Table with 2 columns: 勘定科目, 決算. Rows include サービス活動収益, サービス活動費用, サービス活動増減差額, etc.

■貸借対照表

Table with 4 columns: 資産の部, 負債の部, 純資産の部. Rows include 流動資産, 固定資産, 流動負債, 固定負債, etc.

■財産目録

Table with 2 columns: 資産の部, 負債の部. Rows include 流動資産, 基本財産, その他の固定資産, etc.

ご寄附ありがとうございました

平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月までの寄附者ご芳名一覧<順不同 敬称略>

ご芳名

- 朝日新聞厚生文化事業団
●HELPOKI 合同会社
●南城市商工会青年部
●いっさいがっ祭
●大里南小学校 比嘉良雄
●さき山齒科クリニック
●大里南小学校 PTA
●鶯生の叢
●みなみ野クリニック
●琉球放送
●島添の丘バザー協力者会
●おきてんグループボランティア互助会
●沖縄県立知念高等学校
●(株) フリンズ
●ディサービスはいさい
●(社) 沖縄県洋菓子協会
●鶴栄工業
●大志設計工房
●(一社) 沖縄県中小建設業協会
●(公社) 沖縄県農林水産団体共済会
●日本トランスオーシャン航空労働組合
●航空連合沖縄
●(有) 幸喜開発
●エヌエヌ生命保険
●第一生命労働組合
●オリオンビール
●mammy's マーケット
●(株) 琉球オフィスサービス
●大里こどもクリニック
●沖縄県共同募金会
●琉球銀行 東風平支店

ご芳名 (物品寄贈)

- 沖縄製粉 (株)
●嘉数畳店
●公益財団法人オリックス宮内財団
●ジャンボサンシャイン
●(株) ナンポー
●比嘉水産 比嘉康雄
●もずく養殖業 大城正則
●タピック沖縄
●九州納豆組合
●嘉数たたみ店
●農業法人 稲穂
●(株) アバマンジョッスネットワーク
●ダフルツリー by ヒルトン那覇首里城
●農林中央金庫
●(有) 見奈須フーズ
●(株) サンシャイン
●和三農園 岩本信行
●(株) 第一港運
●米元建設工業
●沖縄市一番街商店街振興組合
●沖縄県赤十字有功会
●カーフス南城大里
●(有) 南工業
●沖縄スポーツ店組合 沖縄スポーツ
●三菱鉛筆沖縄県販売 (株)
●アサヒ飲料 (株)
●平良区青年会
●豊見城聖書宣教会
●ほっともっと
●全国シャンメリー協同組合
●日本鏡餅組合
●レスターミドルスクール
●日本中国料理協会沖縄県支部
●(株) 三倉食品
●(株) フレンズ ほっともっと
●平良区 PTA
●トーハン従業員組合
●(株) 加島事務機
●(公社) 島尻青年会議所
●ニライ消毒センター
●南城市文化のまちづくり事業実行委員会
●(株) クレヨンハウス morimoto スロプロジェクト
●比嘉ゆり子
●赤城
●免努通尚
●花城安夫
●比嘉一義
●菊地智恵子
●滝田登
●友寄譲治
●田尻結子
●山内晃樹
●饒平名宏
●小祿真紀
●伊禮清則
●中村紀子
●岡村紀美恵
●野原祥功
●宮城正一
●佐藤綾子・高橋譲二